

社員紹介

こちらのコーナーでは、社員のご紹介をいたします。
新入社員が先輩社員の西島さん、鈴木さんにインタビューしました！

〔質問者〕 技術開発推進部 關屋 仁人

〔回答者〕 公共事業部 営業課 西島 裕克 ・ システム課 鈴木 慎也

關屋 ▶ 現在行っている業務を教えてください。

西島 ▶ 自治体様をメインに、パソコンやプリンタ等の販売から、ITの活用まで多様な営業を行っています。

鈴木 ▶ 「ふるさと納税管理システム」などのサポート、企画、開発を行っています。電話対応はもちろん、業務分析から業務改善のお手伝いまで幅広く対応しています。
目下新サービス検討中です。ご期待ください！

關屋 ▶ 営業の魅力・楽しさや営業をやっていたよかったことを教えてください。

西島 ▶ 魅力や楽しさを感じるのは、お客様との信頼関係を築けた時です。数年前までは行政システムの開発・サポートを行っていたので、特定の業務の担当者様としか係わる事ができませんでしたが、今は多くのお客様と係わる事ができます。
最初はあまり話をしてくれなかったお客様が少しずつ変化して、お客様の方から相談事を持ちかけてくれるようになった際に実感します。

關屋 ▶ 現在の仕事の面白い部分と難しい部分を教えてください。

鈴木 ▶ "どうしたら喜ばれるのか"を考えている時が面白くて難しいです。前向きなお客様の意見を積極的に聞いて、喜んでもらえるような仕事の進め方を意識しています。
何かを教え伝えたり、新しいサービスを考えたり……。最後に受け取った相手に気付きや感心、楽しさ嬉しさを届けられたらと思います。

關屋 ▶ 仕事をする上で大切にしていることを教えてください。

西島 ▶ お客様の事を親身になって考える事です。
良い関係性を築き上げるにあたって、必要な事だと考えています。

鈴木 ▶ 何事もトライアンドエラー。



西島 裕克



鈴木 慎也

關屋 ▶ 主な休日の過ごし方を教えてください。

西島 ▶ 今年はできていませんが、あまり家でじっとしているのが好きではないので、何か理由をつくって出かける事が多いです。
早くコロナが収束してほしいですね……。

鈴木 ▶ B級グルメや居酒屋など、ご飯が美味しいお店を開拓するのが趣味です。が、時節柄、家に居る事が多くなりました。
料理を作りながらお酒を飲む、いわゆるキッチンドラムカーズスタイルで過ごしています。
昨今のカレーブームに乗じてスパイスカレー作りにハマリ、波及してタイカレーを絶賛勉強中です。

關屋 ▶ 最後にひと言をお願いします。

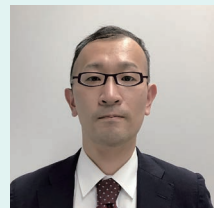
西島 ▶ これから寒い時期が続きますので、お体に気を付けてお過ごしください。

鈴木 ▶ はたらく、即ち傍楽。傍に居る人を楽に、楽しく。
新型コロナの流行でなんだかどんよりした1年間でした。
お客様も周囲の人も元気にできたらいいなあ。

關屋 ▶ お二方の仕事に対する姿勢、考え方に感銘を受けました。
私も自分本位にならず、お客様との関係を大切に、仕事をしていきたいと思っています。
ご協力ありがとうございました！

新入社員紹介

今年入社した、CCSの新しい仲間を紹介いたします。



しんどう ようすけ
氏名: 進藤 洋祐 所属: 総務部総務課

2020年10月1日入社が進藤洋祐と申します。大学進学を機に上京し、先月まで東京で働いておりました。縁あって当社に入社し、地元へ戻ってまいりました。
現在は総務部総務課にて、主に法務関係を担当しております。業界のことや会社のことは分からないことが多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、契約や法務関係などでおこまりのことがあれば、お気軽にご相談ください。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



中央コンピューターサービス株式会社

CCSのホームページはこちらから

【本 社】 〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地 電話：0153-72-0115 FAX: 0153-72-0199



【札幌支社】
〒060-0807 北海道 札幌市
北区北7条西1丁目1番2号 SE札幌ビル 10階
電話：011-700-5588 FAX: 011-700-3254

【十勝営業所】
〒080-0013 北海道 帯広市
西3条南9丁目23番地 帯広経済センタービル 西館3階
電話：050-3614-1115 FAX: 050-3488-7005

【道北営業所】
〒078-8801 北海道 旭川市
緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター 2階
電話：0166-74-8355 FAX: 0166-74-8362

【札幌支社 サテライトオフィス】
〒060-0807 北海道 札幌市
北区北7条西4丁目1番2号 KDX札幌ビル 7階
電話：011-737-7301 FAX: 011-737-7303

【後志営業所】
〒044-0034 北海道 虻田郡 倶知安町
南4条西1丁目4番地2号 2階
電話：0136-22-6004 FAX: 0136-22-6005

【東京営業所】
〒101-0054 東京都 千代田区
神田錦町2丁目2番地1 神田スクエア II階 WeWork内 II-121
電話：03-6811-7505

<https://www.ccs1981.jp/>

CCS news

Vol.26
2020 WINTER

まちづくりを
ITでサポート

中央コンピューターサービスは、人々がより豊かで快適な生活を送ることができるよう
自治体をはじめ、教育関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

お客様の声

時間割編成支援システム「大学の時間割」導入後のご感想をお聞かせください。

【質問者】 大学事業部 鈴木 大和

【回答者】 北海道情報大学 国際交流・留学生支援課 兼 教務課 小田島様

CCS ▶ 導入以前の時間割編成業務ではどのような課題、問題がありましたか？

小田島様 ▶ 以前まではエクセルを使用して時間割編成業務を行っていましたが、変更漏れや教室・教員重複が分りにくく、ワンオペレーションであったため個人負担がかなり多い状況でした。
エクセルでの時間割作成は編成と確認双方にとても時間がかかることに加え、時間割に付随する資料、例えば教員別担当科目一覧表などは時間割を見ながら手作業で作らなければいけなかったため、大変苦労していました。

CCS ▶ 弊社の時間割編成支援システム「大学の時間割」導入の決め手となったのはどのような点でしたか？

小田島様 ▶ 4学期制に対応していることと複数人で分散処理ができる点の2つが大きな決め手でした。

CCS ▶ 導入後、時間割編成業務はどのように変化、改善されましたか？

小田島様 ▶ 大学の時間割システムは、帳票が出せることに加え、教員・教室重複など、時間割を作成する上でクリティカルなエラーが一目でリアルタイムに分かるのがいいですね。
時間割のコマ移動をする際も、併せて移動しなければいけないデータを一度に移動できるので、移動漏れもなくなりました。少し工夫も必要ですが、編成業務を複数人で分散してできるようになったのも良い点です。分散処理ができることで、これまで時間割作成業務をメインにしてこなかった人でも、実作業を通して業務を覚えることができるようになり、引継ぎもしやすくなりました。
また、時間割編成以外でもシステム導入のメリットは大きいです。特に配置コマ情報や担当教員情報など、時間割に関わるデータを必要に応じて様々な形でアウトプットできることは、作業効率アップに大きく貢献しています。
具体例を出すと、本学では独自開発の学内総合情報システムを利用しており、そこに時間割情報を入力する必要がありますが、以前はエクセルで作成した時間割をもとに手作業で入力していたため3人がかかりで2週間ほどかかっていました。
それが、大学の時間割システムから吐き出したデータを学内総合情報システムに流し込みができるようにしたことで、大幅に作業効率が改善でき、今では1人で1週間ほどの作業量まで削減できました。



CCS ▶ 今後も弊社システムをご利用いただく上で、展望やご要望をお聞かせください。

小田島様 ▶ 大学の時間割システムへの要望としては、現状、分担作業をするためには作業者ごとにシートを分けなければいけません。1シート上で分担作業ができるようになればいいなと思います。あとは、同じコマに配置する科目同士を紐づけできる親子設定機能について、現状では親子設定できるのは開講期が同じ科目のみのため、期をまたいで紐づけできるようにできれば、コマ配置にかかる作業量がグッと減るので、是非実現いただきたいです。
業務的には、マスター作成作業の分担が課題ですね。現状ではマスターを一から手作業で作成していて、本学の学内総合情報システムとの整合性も考えながら作成しているため、ある種職人技になっています。これをどう他者に引き継ぐかが課題です。

CCS ▶ 要望にお応えできるよう今後も尽力で参りますので引き続き宜しくお願い致します。ありがとうございました！

塗り絵は人工知能におまかせ！？

AI(人工知能)の発展が目覚ましいと言われる近年ですが、AIを使って白黒写真のカラー化や線画イラストの自動着色ができる技術があることを知っていますか？

現在ではいくつかのツールやサービスでAIによる自動着色機能が搭載され、一般にもその利用が広がっています。ということで、今回はその自動着色サービスを実際に利用してみました！

題材として使用したのは、北海道庁赤レンガ庁舎を撮影した写真(①)。

白黒写真へと加工したものの(②)を、ペイントツール「Clip Studio Paint」のAI自動彩色機能に色を付けてもらいます。

結果は……ちよっと色が薄いですが、遠目に見ると本物のカラー写真に見えるような仕上がりになりました(③)。

色のはみだしも大きくないので、色の境界となる線もある程度はAI側で認識できていそうです。一般向け自動着色サービスはいくつか公開されているので、皆さんも是非、お試しあれ！

技術開発推進部 嘉島 由依



① 元のカラー写真



② ①を白黒に加工した写真



③ ②をAIに着色させたもの

技術開発推進部では
技術ブログも公開しています！



ソリューション紹介

マイナンバーカードの交付が楽々管理できちゃいます！！

この度CCSは皆さまのご要望を受けマイナンバーカードの交付について、らくらく管理できるシステムを作っちゃいました！今までEXCELなど手作業でデータを管理されていた皆さま必見です。国が2022年度中に国民の大半がマイナンバーカードを保有する事を目標に活動しており、マイナポイントやカード自体を健康保険証として、免許証として使用できるようにこれから先色々な事が検討されています。このままですと職員の皆様が管理に要する時間が増えること間違いなしです。そんな時に活躍するのがこのマイナンバーカード交付管理システムです。

1. QR、OCR、ファイル取込みで入力を簡単確認

マイナンバーカードのQR取り込みをはじめ、カード交付申請者一覧表などからデータの取り込みが可能です。

2. 住基ネットから最新情報を取得

カードの発行状況、シリアル番号が取込み可能です。

3. 申請・交付状況を一元管理

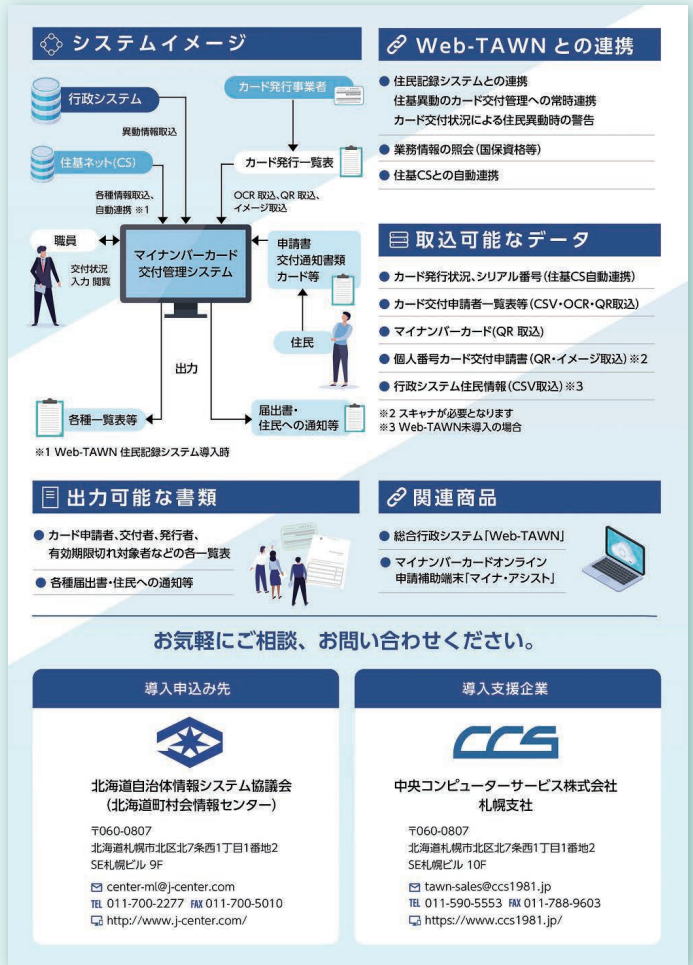
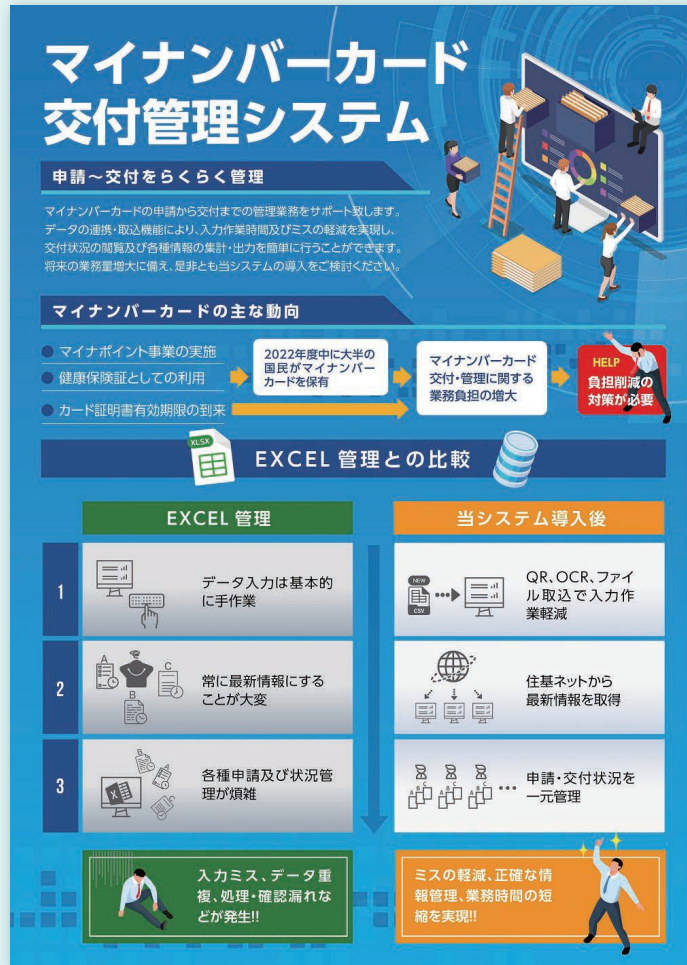
カード申請者、交付者、発行者、有効期限切れ対象者など一覧表が出せます。

データの連携、様々な取込機能により入力作業時間やミスの軽減を実現します。また正確な情報を管理できることから出力される一覧表などチェックも容易です。

導入時には現状のEXCELファイルなどで管理されている情報の取り込みも弊社で行いますのでご安心ください。

近い将来におくる膨大な作業を少しでも軽減するために導入に向けてご検討いただければ幸いです。お問合せお待ちしております！

TAWN事業部 小川 拓也



ふるさと紹介

ワインの町 池田町

私の出身地は十勝にある池田町という小さな町です。名産品といえばやはり最初に思いつくのはワインです！ワイン城という建物があるくらいなので、かなり町全体でワインを推しています。個人的にはワインがあまり好きでないので恩恵を享受できていません(笑)
成人式で頂いた自分の誕生年のワインも、数杯飲んだ後はミートソース等の調味料となりました(小声)。

また、毎年10月ごろに開催される「ワイン祭り」は十勝を代表する秋の味覚イベントとなっており、ワインや道産牛を堪能することが出来ます。なんといっても、牛の丸焼きのインパクトが凄いです。見るだけでお腹が空きます。今年は社会情勢を鑑みて中止となってしまいましたが、来年以降に世の中が落ち着いていたら是非足を運んでみてはいかがでしょうか。

他にも池田駅近くにある「レストランよねくら」の「十勝ワイン漬ステーキ弁当」という駅弁があるのですが、赤みがほんのり残った肉厚で柔らかい牛肉にステーキソースをかけて食べる商品で、こちらもちょうど美味しいので池田町に立ち寄った際は是非ご賞味あれ！！

ちなみに、池田町は「DREAMS COME TRUE(ドリカム)の吉田美和さん」の出身地でもあります。

以上、私なりの池田町の紹介でした！



池田町ブドウ・ブドウ酒研究所(ワイン城)

TAWN事業部 西村 優